

## 平成29年度 地方創生推進交付金事業の概略とKPI

交付対象 事業の名称	事業の概要	KPI（重要業績評価指標）						
		指標	指標値			実績値		
			指標値	単位	年月	H27年度	H28年度	H29年度
わかもの・ 女性の希望 がかなう 「しごと」 づくり事業	<p>（株）楽天との連携事業や産学金官連携による「くしろ応援ファンド」活用事業を行い、地元企業のインターネットビジネスを中心とした既存商圏に囚われない新たな事業展開の支援をする取組や、新規創業・経営相談のワンストップ窓口とポータルサイトを開設し、専従の「経営支援員」を配置し、恒常的な経営相談や外部専門家との連携による企業のコンサルタント活動を行い、地元企業の経営基盤強化を図った。</p> <p>また、地元経済団体等との連携により若年者・女性の就労、女性の創業チャレンジ支援、UIターン促進を行い、人材の地元定着を図った。</p>	雇用創出数 (新規創業者数含む)	100	人	H30.3	53	80	100
		従業員数※	74,000	人	H30.3	71,000	70,112	70,503
北海道DMOを 核としたイン バウンド 等の受入環 境づくり事 業	<p>（公社）北海道観光振興機構(広域連携DMO)の運営体制の強化を図りながら、道内各地におけるDMOの形成やDMO間のネットワークを形成し、重層的な地域間連携による観光ブランド力を強化するため、「（一社）釧路観光コンベンション協会」と「NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構」の連携による地域連携DMO及び地域DMOのモデルを形成した。</p> <p>また、広域連携DMOと地域連携DMO等の機能分担行うことで、マーケティングや各種統計の情報・分析結果などを共有し、戦略的なプロモーション・情報発信、魅力的な観光地づくりや周遊ルートの造成等に取り組んだ。</p>	釧路市宿泊客延べ数	146	万人	H30.3	137.7	145.2	153.5
北海道くしろ 地域・東京 特別区交流 推進事業	<p>釧路地域は、地域特有の自然や豊富な食資源、アイヌ民族等の歴史・文化的魅力を有し、雄大な自然環境に加えて、夏は涼しく過ごしやすいく、温泉や森林浴、その他様々な体験型観光メニューなど、地域資源を活用した体験型観光やヘルスツーリズムが盛んな地域である。</p> <p>首都圏における釧路地域の認知度は必ずしも高いとは言えず、交流人口の拡大に向けて、首都圏をターゲットとした効果的なプロモーションを行うため、交流推進員を東京都内に配置し、北海道町村会と東京都特別区長会との連携するなかで、メディアによる情報発信や教育旅行、ヘルスツーリズムのプロモーション等を行い誘客促進を図った。</p>	釧路市宿泊客延べ数	146	万人	H30.3	137.7	145.2	153.5

※従業員数の実績値のH28年度については、H30年6月28日の総務省で公表された経済センサスに記載されている数値に修正

※従業員数の実績値のH29年度については、集計の都合上暫定値です。